

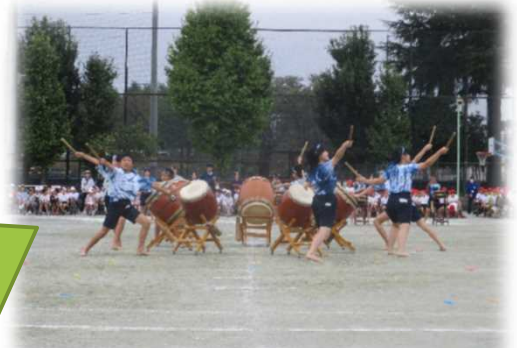
日本の伝統を継承し、発信する「福三魂」 ～自分たちが育った地域の誇りを大切にするために～



Ｔシャツを藍で染めます。
「自分の思い通りにならないのが難しさでもあるし、楽しさでもある！」(6年生より)



和太鼓や藍染から学んだことが自分たちの誇りとなっていく姿が見られました。
「卒業生の思いをつなげることができた。和太鼓に取り組むことができて良かった。」(6年生より)



6年生から5年生へ和太鼓を伝承しています！
「6年生の思いを次の運動会で表現したい！」(5年生より)



地域の方々からの御指導で表現の仕方を学びます！
「本物に触れる機会があることで、子供たちの表情が変わりました。」
(参観者より)

取組の目的：我が国の伝統・文化等に立脚した広い視野や多様な人々と協働する力を育成するとともに、他者への思いやりなど、豊かな心を一人ひとりの子供たちに育むこと。

取組内容：福生第三小学校が20年以上続けてきた運動会表現「和太鼓」（第6学年）と「藍染教室」（第4学年及び第6学年）に取り組む。

工夫した点：「自分たちが育ってきた地域の誇り」という視点を明確にした指導。地域の演劇座や日本学術会議会員の染色家による指導・助言等。

成果：運動会表現「和太鼓」を見た保護者からの反響は大きいものであった。卒業生も数多く参観し、「今後は自分たちも関わりたい。」という声もあった。6年生には、「次は自分たちが後輩に伝統をつなぐ番だ。」と自覚する姿が見られ、和太鼓に取り組むことができて良かったと感じている児童が多くいた。